

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1202017

政策目標	3 のびやか・雄武～教育・文化の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 雄武町スポーツ振興事業補助交付要綱
基本施策	13 生涯学習・生涯スポーツの推進	事業優先度	B	
単位施策	2 学習・スポーツ活動の推進	政策事務分類	1 単独自治事務(例規)	
事業名	雄武町スポーツ振興事業	見直し年度	平成24年度	
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	12 教育委員会教育振興課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	件数		#N/A	
事業目標	個人～2 団体～1	ハード/ソフト事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	1 各種大会に出場する個人・団体への経費の補助	関係例規・法令名	1 ⇒	
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容	
計 画 内 容	各種スポーツの分野で全道大会以上に出場する。個人・団体に対して必要経費の一部を助成する。	スポーツ振興補助	スポーツ振興補助	スポーツ振興補助	スポーツ振興補助	スポーツ振興補助	
	スポーツ振興補助						
計 画 事 業 費	事業費(千円)	2,000	400	400	400	400	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	2,000	400	400	400	400		
実 績 事 業 費	事業費(千円)	1,600	610	20	54	104	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	1,600	610	20	54	104		
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
		雄武中学校卓球部に対する遠征費補助 110千円 ブルームホール協会に対する遠征費補助 500千円 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	パークゴルフ協会に対する遠征費 20千円 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	パークゴルフ協会に対する遠征費 10,360円 空手道に対する遠征費 43,550円 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	パークゴルフ協会に対する遠征費 40,460円 空手道に対する遠征費 63,665円 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	パークゴルフ協会に対する遠征費 27,960円 空手道に対する遠征費 590,405円 野球協会に対する遠征費 192,800円 ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	
	【評価・実績】						
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値	個人2 団体1	個人2 団体1	個人2	個人2 団体1	個人2 団体1
		年度達成率	153%	5%	14%	26%	203%
	全体達成率	31%	32%	34%	39%	80%	
	事業進捗状況	☆☆☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆☆☆	

事業名	雄武町スポーツ振興事業	評価者 管理職 職氏名	教育振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	生涯教育係主査	櫻井 輝久

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民(スポーツ団体)	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	大会出場個人・団体数								
【抱える課題やニーズは】	個人・団体への大会参加経費の軽減による参加の促進。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	大会参加による、競技意識の喚起及び、積極的な上位大会への参加。	① 出場種目 個人	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成24年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>2種目</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>2種目</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	2種目	実績値	2種目	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	2種目										
実績値	2種目										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	充実したスポーツ活動の推進、競技意識の高まりを目的とする。	② 出場種目 団体	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成24年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1種目</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>2種目</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>200.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	1種目	実績値	2種目	達成度	200.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	1種目										
実績値	2種目										
達成度	200.0%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	個人・団体への大会参加経費の助成	全国・全道大会へ出場する個人に対し、要綱に基づき審査を行い助成を行った。 (個人:空手、パークゴルフ 団体:空手、野球)									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	全国・全道大会は、交通費等により参加者の負担は大きいものとなる。これらの大会に出場することは、出場者の競技レベルの向上につながり、本町のPR効果も期待できることから、助成による参加促進は必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	競技者への負担を軽減することにより、積極的な大会参加が図られ、競技スポーツの向上につながった。
有効/概ね有効/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	高いレベルの大会参加を補助することは、当町のスポーツ環境向上に寄与しており、十分効果を得ている。また、申請に対しては厳密な審査を行い、効率的な助成を行っている。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

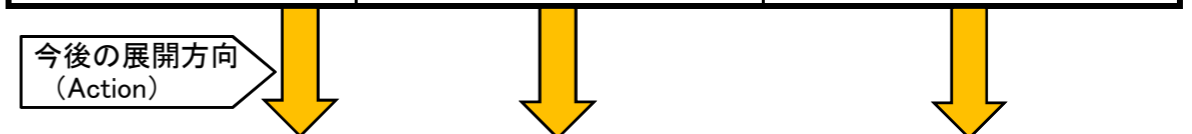
公平	判断の理由	事業趣旨に沿い、大会成績を基準に助成していることから、公平性は保たれている。
公平/概ね公平/公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
本事業は、本町の競技スポーツのレベル向上と参加促進につながり、特に児童・生徒の競技意識の向上につながった。		



継続/現状維持		
スポーツ活動の推進とともに、高レベルの競技者育成、将来の指導者養成といった観点からも、今後も継続が必要である。		

※展開方向の区分
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 終了 休止 廃止